

開催期間：2019年9月14日（土）～9月16日（月、祝）

会場：東京大学駒場キャンパス18号館

2019年度中国学サマーセミナー 参加者募集開始！

2018年10月に採択された2018年度トヨタ財団イニシアティブプログラム「中国学の再創生」（代表：川島真〔東京大学教授〕）では、現在そしてこれからの日本の中国研究について考えるために、近代以来の日本の中国研究の軌跡について分野ごとに検討することを目的としています。そこで、日本の中国研究について考察することを念頭においた、現代中国に関心を有する若手研究者を集う中国学のサマースクールを開催し、講義や研究報告などをおこなないながら議論を深め、ともに切磋琢磨する機会を提供したいと思います。

皆さま万障お繰り合わせの上、是非ともご参加いただければ幸いです。

トヨタ財団 イニシアティブプログラム 「中国学の再創生」

●参加資格

参加者には院生報告者と聴講者の二種を考えております。人数が定員をうわまわった場合には院生参加者を優先します。

①院生報告者：大学院生（修士課程、博士課程）またポスドク等で、原則として現代中国に関心を有する中国研究者（ディシプリンは問わない）。分科会で報告をおこなう。参加に際しては報告テーマ、サマリーなどを提出する。

②聴講者：大学院生（修士課程、博士課程）、ポスドク、大学教員、研究員、ジャーナリスト等。聴講者として講師講演、分科会報告に参加する。

参加者は全日程参加することを原則とします。なお定員は40～45名程度を想定しています。

●申込方法

①中国学の再創生HP掲載の申込みページからお申込みください。（<http://webpark2055.sakura.ne.jp>）

②申込期間：7月1日（月）～7月31日（水）

③採否通知：8月11日（日）までにご連絡します。

（院生報告者は8月31日（土）までにレジュメを提出ください。）

●サマースクール講師（暫定）

青山瑠妙 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授
天児慧 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科名誉教授
加茂具樹 慶應義塾大学総合政策学部教授
川島真 東京大学大学院総合文化研究科教授
小嶋華津子 慶應義塾大学法学部教授
園田茂人 東京大学東洋文化研究所教授
高原明生 東京大学大学院法学政治学研究科教授
中村元哉 東京大学大学院総合文化研究科准教授
丸川知雄 東京大学社会科学研究所教授

●サマースクール内容

講師講演：各講師による講演。先端的研究や大学院生時代の体験など。

分科会報告：大学院生による報告及び先生方を含めた討論。

●参加費

参加費用：3000円（変更がある可能性があります。）

（内訳：資料代1000円、懇親会参加費2000円）

*遠方からの報告者への経費助成

科研費に準じ、東大から100km以上離れたところに住む院生報告者が対象

・交通費実費（旅程のわかる証拠、また領収書など定められた書類提出が必要）

・宿泊費1泊1万円打ち切り支給（14、15日2泊、または14～16日の3泊）

（宿泊は参加者自身で御手配ください）